

# ガスミュージアム ワークシート

《暮らしを支える都市ガスの歴史について調べよう！》

名前

## Q1 ガス灯館1階

明治5年(1872)に日本でガス事業がはじまりました。  
日本でガスは最初、何に使われていたのでしょうか？

A: 街を明るくする B: お湯をわかす C: 料理をつくる

## Q4 暮らし館1階

昭和40年代の台所を再現したこの場所に  
ガス器具はいくつあるのでしょうか？



こたえ:

## Q2 ガス灯館1階

明治18年(1885)に『東京ガス』を設立したのは  
だれでしょうか？



A: アンリ・プレグラン



B: 高島嘉右衛門



C: 渋沢栄一

## Q5 暮らし館2階

現在の都市ガスの原料はどれでしょうか。



A: 石炭



B: 石油



C: 天然ガス

## Q3 暮らし館1階

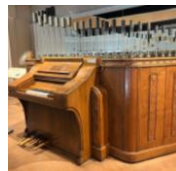
日本で発明されて、最初に特許をとったガス器具は  
どれでしょうか？



A: ガスストーブ



B: ガスカマド



C: ガスオルガン

## Q6 暮らし館1階

新しい都市ガス『e-メタン』は水素と〇〇を組み合わせて  
つくります。〇〇に入るのは次の内どれでしょうか。



写真の場所に  
ヒントがあります

A: 酸素(O<sub>2</sub>) B: 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>) C: 窒素(N<sub>2</sub>)